

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

N

# 地理歴史

〔世界史A 世界史B 日本史A〕 (各科目)  
〔日本史B 地理A 地理B〕 (100点)

## 注意事項

- 1 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙の第1解答科目欄・第2解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

| 出題科目 | ページ     | 選択方法  |
|------|---------|---|
| 世界史A | 4～23    | 受験できる科目数は、受験票に記載されているとおりです。<br>なお、以下の組合せは選択できません。<br>・「世界史A」と「世界史B」<br>・「日本史A」と「日本史B」<br>・「地理A」と「地理B」 |
| 世界史B | 24～47   |   |
| 日本史A | 48～71   |   |
| 日本史B | 72～105  |   |
| 地理A  | 106～133 |   |
| 地理B  | 134～166 |   |

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

|    |
|----|
| 10 |
|----|

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

| 解答番号 | 解答欄               |
|------|-------------------|
| 10   | ① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ |

- 5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

## 6 不正行為について

- ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
- ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者がカードを用いて注意します。
- ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。

## 7 2科目受験者の試験の進行方法について(2科目受験者のみ確認)

- ① この試験は、前半と後半に分けて実施します。
- ② 前半に解答する科目を「第1解答科目」、後半に解答する科目を「第2解答科目」として取り扱います。解答する科目及び順序は、志望する大学の指定に基づき、各自で決めなさい。
- ③ 第1解答科目、第2解答科目ともに解答時間は60分です。60分で1科目だけを解答しなさい。
- ④ 第1解答科目の後に、答案を回収する時間などを設けてありますが、休憩時間ではありませんので、トイレ等で一時退室することはできません。

注) 進行方法が分からない場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

## 8 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。